令和５年度　中・中堅英語科研修会の課題について

 中英語担当　古家　貴雄

課題：１２月までの間に、アクション・リサーチをやり、その報告書を作って、１２月の研修会で報告してもらう。

アクション・リサーチとは、授業改善が必要な事項を対象として、授業改善を行い、その改善の成果を検証する授業改善のための方法です。当日持ち寄る報告書には以下の諸点を盛り込んでください。

①改善のテーマ

②自分の授業で問題となる生徒の現状・現象

③自分の授業の問題点や原因

④改善の方法とその方法を取る理由

⑤授業改善の結果と成果、課題点

では、以下に、アクション・リサーチの例を挙げます。

①改善のテーマ： 音読指導

②自分の授業で問題となる生徒の現状・現象：

・一生懸命、音読の練習を授業中にさせているが、なかなか生徒が教科書本

文を読めるようにならない

・読む英語にリズムがない、特に発音しにくい音があるらしい

・スペル通りの読み方をしてしまう、音読に意欲が感じられない

③自分の授業の問題点や原因： 音読活動にバリエーションがない、同じ機械的な音読練習が多い、音読の意義を教えていない

④改善の方法とその方法を取る理由：

・read and look up法や状況別音読活動の実施

・音読練習の理由の説明

⑤授業改善の結果と成果、課題点： 実際に指導法の改善によって、生徒の音読能力は改善され、生徒の音読練習への取り組みや姿勢に前進があった。

＊以上の例は、かなり簡単な書き方になっていますが、実際のレポートではもう少し

詳しく丁寧な記述にしてください。

◆アクション・リサーチをする上での注意点

・改善のポイントは１つに絞ってください。例えば、音読指導とか、語彙の定着の方

法とかです。でないと、改善がうまくいったのか、いかなかったのかを特定できなく

なってしまうからです。繰り返します。あくまで、自分が授業を反省し、最も問題だ

と思う一点に絞って、改善、アクション・リサーチを試みてください。よろしくお願

いします。

課題の分量：A4、１枚、表・裏程度（２枚以上になっても可）。

研修当日には、A4のこのレポートを今回の研修の参加者＋古家分を１０部程度印刷して、当日持参してください。

以上です。お忙しい中、すみませんが、課題、宜しくお願いします。